

情報モラル チェックシート の例

「情報モラル」に対する姿勢や理解についてのチェックシートです。「先生用」「児童生徒用」「保護者用」の3種類の例を用意しました。コピーしてお使いください。

先生のための「情報モラル指導チェックシート」

次のチェックシートをご覧になって、当てはまるものに○印を入れてください。いくつ○印が入るでしょうか。

	チェック内容	○印
1	児童生徒が発信する情報や情報社会での行動に責任を持ち、インターネットの情報を集めて指導方法を検討している	
2	教科や道徳、特別活動（学級活動）、「総合的な学習の時間」で情報モラルを取りあげて、相手のことを考えたり情報のやりとりやネット社会のルールやマナーを守る態度を指導している	
3	児童生徒がインターネットを利用する際に、情報の正しさや安全性などを理解し、健康面に気をつけて活用できるように指導している	
4	学校全体で情報モラルの指導計画を策定し、体系的に情報モラルを指導している	
5	調査活動などでWeb検索を利用する際にインターネット上には不適切な情報があることを指導している	
6	伝え合う力を指導する際に、相手を思いやるコミュニケーションについて指導している	
7	児童生徒がパスワードや自他の情報の大切さなど、情報セキュリティの基本的な知識を身につけるように指導している	
8	コンピュータの置き場所や使い方、履歴の管理などを保護者に指導し、家庭でのルール作りを勧めている	
9	保護者懇談会では情報モラルについて取り上げ、話題にすると共に啓発に努めている	
10	保護者と連絡を密にして、コンピュータや携帯電話の使い方について児童生徒の実態をよく知っている	

○印の数	アドバイス
1～2個	児童生徒の将来のために今のうちから情報モラルの指導に取り組みましょう。このガイドブックをよく読むことが最初の一步です。
3～5個	よく頑張っていますが、まだやるべきことはたくさんあります。やらなければならないこと、やり残していることを、このガイドブックから見つけましょう。
6～8個	よくできています。教師としてやるべきことがしっかり見えているように思います。チェックが入らなかった項目にチェックが入るように、さらに向上してください。
9～10個	素晴らしいです。あなたが取り組まれている実践を学校内外に広げるとともに、これからも情報収集に努め、新たな問題にも適切に対応し課題解決されることを望みます。

「情報モラルチェックシート」 (児童生徒用)

次のチェックシートであてはまるものに○印を入れてください。いくつ○印が入るでしょうか。

	チェック内容	○印
1	パスワードを大切にし、他人のパスワードをたずねたり、使ったりしていない	
2	迷惑メールが来ても無視して、返事をしない	
3	あやしいメールに返事をしたり添付ファイルを開いたりしていない	
4	チェーンメールは無視して自分のところでストップさせている	
5	変なWebページが開いたらすぐにそのウィンドウをとじるようにしている	
6	ネットショッピングの利用やネットゲームのアイテム購入を家の人にはいしよでしていない	
7	ダウンロードはしないか、する時には家の人に確認を取ってからしている	
8	チャットや掲示板には悪口や意味のないこと、事実と違うことを書き込まない	
9	チャットや掲示板で初めての人に誘われても、実際に会わない	
10	チャットや掲示板、ブログ、SNSに個人情報を書き込まない	
11	他の人が書いた文章や撮った写真、ビデオなどを、自分のもののようにして勝手に発信しない	
12	著作物をコピーして、勝手に配布していない	
13	携帯電話を使ってよい場所や時間を守り、勝手に他の人の写真を撮ったりしていない	
14	家の人と使う時間を決めて時間を守って携帯電話やコンピュータを使っている	
15	困ったことがあれば先生や家の人に相談するようにしている	



○印の数	アドバイス
1～3個	家の人とコンピュータやネットワークの使い方をもう一度しっかり話し合っ、安全な使い方をするように心がけましょう。
4～7個	気をつけてコンピュータを使っています。ただ、まだまだ安全な使い方だとは言えないので、大人の人から話を聞いたりいろいろな情報を集めたりして安全に使うように努力しましょう。
8～12個	コンピュータやネットワークを安全に正しく使おうとしています。ただもう少しやるべきことがあるので、○印がつかなかったところに○がつくよう努力しましょう。
13～15個	素晴らしいです。友達が困っていたら積極的にアドバイスしてあげてください。また、新しい問題にも今までの経験を生かし、大人の人と相談しながら解決してください。

家庭での「情報モラル指導チェックシート」

次のチェックシートで当てはまるものに○印を入れてください。いくつ○印が入るでしょうか。

	チェック内容	○印
1	社会で情報モラルに関わるどのような事件や課題があるのか新聞やテレビ、インターネットで調べている	
2	家庭で子どもと話し合って、コンピュータを使う際のルールを作り、守らせている	
3	コンピュータは子どもだけで使う場所には置かず、家族の目が届く居間などに置いている	
4	子どもに携帯電話を与える前に、本当に必要かどうかをよく検討し、子どもに使わせる場合はフィルタリングサービスなどを契約するだけでなく、ルールやマナーの指導も行うようにしている	
5	ブラウザやフィルタリングソフトのページ閲覧履歴を定期的に見て、子どもがどのようなページを見ているか確認している	
6	子どもにクレジットカードの番号を教えたり、勝手にネットショッピングをさせたりしない	
7	子どものネット利用の時間や料金を調べ、使いすぎの状態ではないか注意している	
8	子どもの様子から気になることがあれば学級担任やカウンセラーと連絡を取り合うようにしている	
9	困った場合の連絡先として警察の生活安全課や消費者相談窓口などを知っている	
10	家族での会話を大切に、学校や家での出来事について何でも話せて相談できる雰囲気を作っている	

○印の数	アドバイス
1～2個	保護者として、インターネット上のどのような情報に子どもたちが接しているか、注意深く見守ることが必要です。
3～5個	保護者としてやるべきことをしておられます。しかし、今の状況に対応するにはまだ不十分です。インターネット上の危険から子どもを守る方法を解説したWebページやガイドブックなどをよく読んで、ご家庭でできることから始めてください。
6～8個	情報に対するきちんとした考えをお持ちで、保護者として立派です。ただ、まだやらなければならないこともありますので、さらに今の取り組みを進めてください。
9～10個	素晴らしいです。あなたの取り組みを他の保護者の方にも広げてください。また、子どもたちの様子から新しい問題が見つかったら、先生と協力して課題解決にあたってください。

保護者の方へ

インターネット、携帯電話の普及により、子ども達がトラブルに巻き込まれる事例が増加し、その対策が緊急の課題になっています。将来社会に出て行く子ども達にとって、インターネットなどの活用能力は必須ですので、情報機器の利用は避けては通れません。学校では、日常的に情報モラルの指導を行っています。また、学校で学習に使っているコンピュータは、フィルタリングソフトやウィルス対策ソフトを導入し、安全性に配慮しています。

ご家庭でも、インターネットや携帯電話を利用する際に、守るべきルール、マナー、危険から身を守るための注意事項をお子さんとともに確認し、安全で正しい活用を指導してください。